

ねっとわーく

市町村のページ [シリーズ：公民館と子どもたち]

- ・風の子 レインボーズ …… 北九州市立長尾市民センター
- ・みんな大好き公民館 …………… 那珂川町今光区公民館
- ・伝統行事を引き継ぐには・・・ …… 大川市・北酒見公民館
- ・公民館と子どもたち …………… 田川市中央公民館
こちら県公連
- ・平成24年度福岡県公民館連合会の新役員と主な活動

平成24年7月 公民館情報通巻123号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

第57回福岡県公民館大会開催地：北九州市



地域の活力アップ！～子育てサポーター・生涯学習推進コーディネーター交流会～

北九州市では、地域活動の拠点施設として、市民センターをおおむね小学校区域ごとに設置しています（129館）。このたび、この市民センターを中心に活動している子育てサポーターと生涯学習推進コーディネーターを対象とした交流会を実施しました。

子育てサポーターとは、親が、子育てに対する戸惑いや不安を解決でき、子育ての負担を少しでも軽くできるよう、地域の子育てを支援するボランティアです。また、生涯学習推進コーディネーターは、市民センターにおける生涯学習の推進・活性化を図るため、学習機会や人材等、地域に関するさまざまな情報の収集や提供などを行い、市民センターと地域のパイプ役として活動をしています。

交流会では、「ボランティア同士が地域で楽しく協力して活動するにはどうしたらよいか」などに関して、様々な意見や情報の交換が行われました。北九州市教育委員会としては、地域課題の解決に向け、各々の知識・技術の向上のみならず、相互の活動に対する理解がさらに深まるようこれからも努めていきたいと思っております。

風の子 レインボーズ



北九州市立長尾市民センター

地域の概要

長尾校区は、北九州市の西南部に位置し、古くからの農村部と新興の大きな団地が混在する地域である。介護福祉施設も多く、生活の利便性と自然環境の豊かさが併存する。世帯数約 3,400 戸、人口約 7,934 人、高齢化率約 25.7%(2010 年健康づくりデータベース集計データに基づく)、15 町内自治会より構成されている(町内自治会加入率 56%)。市指定無形民俗文化財「能行の盆踊り」を伝承し、多くの史跡にも恵まれている。生活安全パトロール隊や道路サポーターなど、住民の活動は活発で、安全・安心、美しいまちづくりへの関心が高い。

事業のねらい

シニアボランティアとの交流を図りながら、集団活動のルールや人間関係づくりを学び、自ら行動できる力、自分の考えを伝える力を育むことを目標とした。長尾校区文化祭でのダンスの発表を目指して、校区の子どもたちが長尾市民センターに集まり、ボランティアの皆さんと一緒に活動する場を持てるようにした。

事業の概要

- ①チーム名：「風の子レインボーズ」
- ②演目：『YOSAKOI 北九州』
- ③参加者：18名(年中2名、1年1名、2年9名、3年2名、4年2名、5年2名)
- ④活動費：北九州市子ども家庭局「遊びの広場 促進事業」と長尾校区まちづくり協議会の助成金。
- ⑤実施期間：平成 23 年 9 月 14 日～10 月 29 日 全 11 回(文化祭含む)
- ⑥実施場所：長尾市民センター 多目的ホール、ボランティアコーナー
- ⑦参加人数：延べ 328 名 子ども 180 名 中学生 7 名 大人 141 名



～ダンス指導～

専門講師の指導は全 11 回の活動中 5 回だった。子どもたちは講師の厳しい指導のもと、一生懸命に振り付けを覚えた。一緒に活動した「うりぼうボランティア」(通称「うりボラ」)のメンバーが挨拶や話を聴く態度も指導してくれたので、子どもたちは緊張感を持って練習に望むことができた。参加者の年齢層は、年中から小学校 5 年生と幅広かった。ふざける子どもは一人もおらず、目を輝かせ真剣に取り組む様子が印象的だった。

～自主練習～

後半の練習は「うりボラ」と子どもたちだけで行った。講師が書いて下さった振付の図を見ながら、自分たちで考え、お互い注意し合い、時には褒め合いながら練習を重ねていった。見学に来ていた保護者の方からも意見やアイデアをもらいながら、少しずつ、確実に作り上げていった。

～文化祭当日～

文化祭当日、子どもたちは、衣装に着替え、メイクをしてもらった。少々緊張していたようだが、たくさんの観客が見守る中、『YOSAKOI 北九州』の曲が流れると、元気に踊りだした。心配そうに見守る保護者と「うりボラ」さんたち…。大人たちの心配をよそに、自信に満ち溢れた元気な YOSAKOI を見せてくれた。鳴りやまない大きな拍手に子どもたちの顔は輝いていた。

成果と課題

活動全般を通じて、子どもたち、ボランティア、保護者が一体となって取り組むことができた。全部の指導を専門講師に頼るのではなく、ボランティアと保護者で作りに上げていったことはたいへん意義があったと思う。また、今回の活動には、かつて市民センターの子ども講座を受講していた中学 3 年生もボランティアとして参加してくれた。子どもたちと同じ目線でのサポートはたいへん貴重なものだった。今後は中高生もボランティアとして活躍できる場が必要だと感じた。

問い合わせ先：北九州市立長尾市民センター 北九州市小倉南区長行西 1 丁目 1-1

TEL 093-451-1620

FAX 093-451-2150



公民館と子どもたち

那珂川町今光区公民館

今光区は那珂川町の北部にあり、福岡市と春日市に接する行政区です。1501世帯で人口は3736人、高齢化率17.4%、15歳未満の割合18.5%、平均年齢40歳の地域です。那珂川や梶原川、安徳・松本・親水・鷹取公園などがある自然豊かな地域です。(平成24年4月現在)

【ぴーすくらぶでの読み聞かせ】

みんな大好き公民館

ある朝、キッズプラザ(土曜日の9時から12時まで小中学生に公民館を自由開放している事業)のときに「あなたの好きな場所はどこですか?」という学校の宿題が出たので「公民館と書いていいですか?」と聞いてきた子どもがいました。他にも子どもたちが好きそうな場所が色々ありそうな中で、公民館を選んだ子がいたことは嬉しい限りです。

土曜日の朝、子どもたちがしぜんと公民館へ集まります。今日は何をするか、特にメニューは決まっていません。一人は宿題を出して計算ドリルを始めました。他の子は本を読んだり、オセロ・将棋をしたり、人数が集まりだすとホールでボール遊びや縄跳びなどが始まります。夏祭りでは、太鼓の練習もあります。特別な行事(畑にさつま芋・玉葱・ジャガイモ・グリーンピース・とうもろこしなどを植え、育てて収穫をしています)がなければ、自分達で考え自分達で過ごします。今年から外でサッカーも始めています。

「キッズプラザ」は小中学生が主体ですので、幼児と子育て中の親子の居場所として「ぴーすくらぶ」という名前で毎週金曜日に10時から13時まで開放しています。生後6カ月くらいから就学・就園前までの子どもたちの参加ですので、慣れた頃には卒業です。しかし、今光だよりやロコミで知り、毎年新しいメンバーが参加しています。あらゆる活動が役員のみならずボランティアさんの支えで成り立っています

<これからの課題として>

現代の経済状態の悪い状況が、子どもの生活に影響しているようです。朝の食事・登校時間の親不在、休日の子どもだけの家庭、夕食の個食、乳幼児を抱える親の共働き、就寝時間が遅いなど、一番子どもとの時間を作ってかかわってほしい時期なのに出来ない状況があります。そういった状況を多少でも応援できればと考えています。子どもたちに居場所を多く提供して、その中でチョイスして自分らしい健康な子どもたちに育ててほしいです。



【玉葱・グリーンピースの収穫】

事務局・問い合わせ先
那珂川町教育委員会社会教育課
社会教育担当 高木
TEL092-952-2092(中央公民館内)

伝統行事を引き継ぐには…

大川市 北酒見町公民館

◎公民館を母体として、老人会・子ども会と連携して各行事に取り組んでいます。
特に高齢者による指導のもとに堅実に受け継ぐことを目標に行動をしています。

例)

◎1800年の歴史ある風浪宮の地元氏子として幾多の行事に拘っていますが、特に風浪宮大例祭（2月9日～11日）の前夜祭に行われます「裸ん行」には若津神社から風浪宮までの約4kmを駆け抜けます。これには小学生高学年以上が参加し、低学年はこども御輿を引廻します。ここで祭事の為来を覚えます（締込みの仕方など）



◎年1回、町内親睦を目的としてグラウンドゴルフ大会を5月に開催し、老若男女挙って隣組対抗戦を行っています。子ども達には公民館横の広場にて、月数回大人の方より指導を受けて、本番に臨みます。町民一体となって毎年大変な盛り上がりを見せます。



◎7月、夏休みに入ってから、子ども会主催の七夕まつり＆新一年生を歓迎する会を催します。これには老人会がホスト役になり、いろいろな遊びやゲームに興じます。この時にも、大人の方から、工作の手解きを受けます。特に例年、紙ひこうきづくりはお互い負けずに競い合います。



◎12月、風浪宮の注連縄づくりに入ります。長さ5m、太さ（中央部分）1.5m、重さ200kg、蒸熟しから、編上げ、振りと作り上げ、神社へ奉納いたします。子ども達は直接に携わることはありませんが、公民館の一大行事として受け継いでいます。



その他)

学校関係でも、保護者は勿論のこと、町民との協力体制をとり、あいさつ運動、登下校の子ども見守り隊を結成し、子ども育成に努めています。

以上の、大まかな内容になりましたが、少子高齢化や人口減少などにより、地域のお祭りや伝統行事などの担い手が不足しているのは、どこの地域も同じでしょう。

依って、公民館の役割は、殊更に重要になってくると思われれます。

前述のように、今後も老人会及び子ども会ともに密接に活動していきます。

～公民館と子どもたち～

田川市中央公民館

田川市の概要

田川市は面積 54.52 ㎢、人口約 5 万人、福岡県のほぼ中心に位置し、雄大な山々に囲まれ、美しい田園と河川の風景が各所で見られるなど自然豊かな一面を見せる一方、起伏に富んだ地形となっています。福岡県無形文化財の「風治八幡宮川渡り神幸祭」や「春日神社岩戸神楽」などの伝統行事をはじめ、明治以降「炭都」として栄えた本市には二本煙突、竪抗櫓などの炭坑遺産が多くあります。2011 年には炭坑時代の風景を描き続けた山本作兵衛氏の記録画がユネスコの世界記憶遺産として登録されました。

たがわトコナツKIDS

児童が学校を拠点とした学習生活を離れ、地域や家庭で学習し、さまざまな体験をする機会を得る有用な期間である夏休みを利用し、他校・他学年の児童が相互にふれあい、チームワークを学び、一つのことを成し遂げる達成感・充実感・自己有用感を養う機会を提供しています。また、23年度で7回目となる「たがわトコナツKIDS」では「東日本大震災」をふまえ、日頃の生活の中でいかに自分たちの身を守ることができるのかを子どもたちにも伝え、子どもたちに「生きる力」をテーマに連続した日程で実施しました。

【うちわ作りの様子】



【打ち水大作戦の様子】



【平成23年度日程表（8月8日～11日）】

| 市民会館集合 | 市民会館集合 | 市民会館集合 | 市民会館集合 |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|-------------------------------|
| 8:00 結成式 | 8:00 朝の会 | 8:00 朝の会 | 8:00 朝の会 |
| 9:30 移動 | 移動 | 朝の会 宿題タイム | 朝の会 宿題タイム |
| 10:00 消防署見学☆ ～もしもに備えて～ | 9:15 体力測定！！ めげせんパーワン！ | 9:30 みんなで節電 簡単うちわ作り | 9:30 気持ちをひとつに ～みんなの心を届けよう～ |
| 12:00 昼食・移動 | 10:30 野外炊飯 ～まずは基本から～ | 10:30 野外炊飯 ～ちょっと応用編～ | 10:30 野外炊飯 ～これで暑さバイバイのフロ～ |
| 13:00 エコ学習 ～環境対策編～ | 13:30 ニュースポーツ ～食事の後は運動～ | 12:30 移動 | 13:00 涼を感じる 風鈴づくり |
| 移動後15:00 帰りの会 | 移動後15:30 帰りの会 | 13:00 田川再発見！ ～石炭歴史博物館～ | 15:00 トコナツの思い出 |
| 移動後15:30 打ち水大作戦 | 移動後15:30 帰りの会 | 移動後15:30 帰りの会(おやつ) | 16:00 解散式 |
| 16:00 終了・解散 | 16:00 終了・解散 | 16:00 終了・解散 | |

今後も子どもたちにとって、より充実し豊かな心を育ていけるような事業内容を企画し、子どもたちや地域の方々にとって、より身近な公民館としての役割を果たしていきたいと思えます。

【問い合わせ先】田川市生涯学習課 公民館・スポーツ係

〒826-0002 田川市大字伊田2550-1

TEL:0947-45-5110 FAX:0947-49-3085

＜平成24年度 県公連の活動＞

去る6月22日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、平成23年度の事業報告及び平成24年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期でしたので、就任された方々を併せて紹介します。

【会長・副会長】

| 役職名 | 氏名 | 所属・職名 |
|-----|-------|-----------------|
| 会長 | 中嶋 裕史 | 須恵町長 |
| 副会長 | 正平 辰男 | 福岡県社会教育委員連絡協議会長 |
| 副会長 | 室井 昭博 | 東峰村教育長 |
| 副会長 | 金子 義郎 | 朝倉市福田公民館長 |

【理事】

| 地区名 | 氏名 | 所属・職名 |
|-------|-----------|----------------------|
| 北九州市 | 井上 幸一郎 | 北九州市教育委員会生涯学習課社会教育主事 |
| 福岡市 | 近藤 暢也 | 福岡市公民館調整課長 |
| 福岡地区 | 市部 高武 國重 | 糸島市怡土公民館長 |
| 北九州地区 | 町村部 松井 京子 | 遠賀町教育委員会生涯学習課長 |
| 北筑後地区 | 市部 金子 義郎 | 朝倉市福田公民館長 |
| 南筑後地区 | 町村部 田中 一成 | 大木町教育委員会生涯学習課長 |
| 筑豊地区 | 市部 坂本 哲治 | 飯塚市教育委員会公民館課長 |
| 京築地区 | 町村部 岡崎 浩 | 上毛町教育委員会教務課長 |
| 専門部会 | 部長 水落 龍彦 | 筑後市中央公民館長 |

【監事】

| 地区名 | 氏名 | 所属・職名 |
|-----------|-------|----------------|
| 北九州地区（市部） | 白土 成人 | 宮若市教育委員会社会教育課長 |
| 筑豊地区（町村部） | 桑野 敏朗 | 大任町教育委員会教育課長 |

【専門部員】

| 地区名 | 氏名 | 所属・職名 |
|-------|--------|----------------------|
| 北九州市 | 松尾 まゆみ | 北九州市生涯学習総合センター社会教育主事 |
| 福岡市 | 鷺尾 善弘 | 福岡市市民局公民館調整課運営係長 |
| 福岡地区 | 井川 洋志 | 宇美町教育委員会社会教育課主査 |
| 北九州地区 | 手島 洋二 | 直方市教育委員会 |
| 北筑後地区 | 矢野 智行 | 大刀洗町教育委員会生涯学習課係長 |
| 南筑後地区 | 水落 龍彦 | 筑後市中央公民館長 |
| 筑豊地区 | 尾崎 満敏 | 糸田町教育委員会教務課長補佐 |
| 京築地区 | 村田 貴志 | 行橋市教育委員会生涯学習課係長 |

<本年度の主な事業>

1 専門部会

- (1) 公民館大会、実践交流会の企画・運営
- (2) 公民館に関する資料等の収集及び提供

2 研究・研修事業

- (1) 第57回 福岡県公民館大会
 - ・期 日 平成24年8月2日(木)
 - ・会 場 北九州市 八幡市民会館
 - ・内 容 表彰、講演、インタビュー・ダイアローグ
- (2) 公民館実践交流会

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。

 - ・期 日 平成25年2月6日(水)
 - ・会 場 クローバープラザ
- (3) 公民館地区別研修会

県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。

ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。

【対象地区】

北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区
- (4) 公民館事業活性化研修(全公連助成事業)【新規】

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が、「熟慮」と「討議」を重ねながら、公民館事業の活性化をとおした地域づくりの在り方を探る。

 - ・期 日 平成24年11月、平成25年2月
 - ・会 場 福岡県立社会教育総合センター
- (5) 第63回九州地区公民館研究大会への参加奨励
 - ・期 日 平成24年8月30日(木)～31日(金)
 - ・主 会 場 熊本県立劇場
 - ・分科会場 7分科会
- (6) 第34回全国公民館研究集会への参加奨励
 - ・期 日 平成24年10月11日(木)～12日(金)
 - ・主 会 場 滋賀県大津市 大津市民会館
- (7) 公民館活動等充実事業

市町村域で実施する公民館等職員の資質向上や地域の活性化を目的とした取組を支援する。
- (8) 福岡県の公民館史「平成のあゆみ」の作成【平成25年発刊】

平成時代の市町村公民館の動向を調査し、本県の公民館の動きを記録として残す。
- (9) 公民館全国セミナー(全公連主催)への参加者の推薦

3 情報・資料等の提供事業

<ホームページによる情報提供>

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・ 公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・ 福公連資料「公民館福岡」
- ・ 他県の公民館活動
- ・ 県公民館大会誌
- ・ 県内公立公民館一覧等